平成24年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月1日

上場会社名　株式会社 綜合臨床ホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　2399　URL　http://www.sogo-holdings.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 立川　憲之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長　(氏名) 橋本　寿哉　TEL 03-6901-6080
四半期報告書提出予定日　平成24年3月13日　配当支払開始予定日　平成24年4月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　有
四半期決算説明会開催の有無　:　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第2四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成24年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第2四半期	2,548	67.6	334	—	337	—	179	—
23年7月期第2四半期	1,520	△12.4	△153	—	△150	—	△86	—

(注)包括利益　24年7月期第2四半期　166百万円　(—%)　23年7月期第2四半期　△95百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第2四半期	1,719.93	—
23年7月期第2四半期	△816.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年7月期第2四半期	7,930	4,491	53.3	40,563.67
23年7月期	7,901	4,394	52.1	39,546.46

(参考) 自己資本　24年7月期第2四半期　4,226百万円　23年7月期　4,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	500.00	—	700.00	1,200.00
24年7月期	—	600.00			
24年7月期(予想)			—	600.00	1,200.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,793	12.3	884	10.3	887	10.0	457	8.5	4,249.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年7月期2Q	107,740 株	23年7月期	107,740 株
② 期末自己株式数	24年7月期2Q	3,549 株	23年7月期	3,549 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年7月期2Q	104,191 株	23年7月期2Q	105,971 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興の兆しが見え始める一方で、長引く円高や欧州財政危機による混迷、わが国の財政赤字の拡大への不安等の要因により、景気の先行きは依然として厳しい状況にあります。

このような経済環境の中、当社グループの主要事業であるＳＭＯ（治験施設支援機関）市場におきましては、グローバルレベルでの厳しい生き残り競争の中で難治性疾患分野の新薬開発に傾斜しつつある製薬会社から、高い水準の治験支援が要求され、こうしたニーズに効率的かつ迅速に応えられる大手ＳＭＯに受注が集中する傾向がますます強まっております。

当社グループは、このような状況に対応するため、２年目を迎える中期経営計画「SOGO New Success Plan 2015」の各種プロジェクトの推進により、業務の効率化、品質保証体制の強化、重点領域拡大、優秀な人材の確保等に取り組んでおります。

当第２四半期連結累計期間におきましては、受託案件の順調な進捗や新規受注の早期獲得、第３四半期及び第４四半期に終了を見込んでいた試験の早期終了等により、前年同四半期を大きく上回る売上を計上する結果となりました 。

この結果、当第２四半期連結累計期間における業績は、売上高2,548百万円（前年同四半期比67.6％増）、営業利益は334百万円（前年同四半期は153百万円の営業損失）、経常利益は337百万円（前年同四半期は150百万円の経常損失）、四半期純利益は179百万円（前年同四半期は86百万円の四半期純損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて79百万円増加し、5,879百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が203百万円減少したものの、現金及び預金が161百万円、仕掛品が89百万円、繰延税金資産が７百万円、その他流動資産が23百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて49百万円減少し、2,051百万円となりました。これは、のれんの償却が50百万円あったこと等によります。

この結果、総資産合計は、前連結会計年度末に比べて29百万円増加し、7,930百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて55百万円減少し、3,331百万円となりました。これは、前受金が187百万円増加したものの、未払法人税等が99百万円、買掛金が９百万円、その他流動資産が133百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12百万円減少し、107百万円となりました。これは、長期借入金が12百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて67百万円減少し、3,439百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて97百万円増加し、4,491百万円となりました。これは、少数株主持分が14百万円減少したものの、利益剰余金が106百万円、新株予約権が５百万円増加したこと等によります。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、資金という。）は、前連結会計年度末に比べ161百万円増の1,965百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、296百万円の収入（前第２四半期連結累計期間　67百万円の収入）となりました。これは、資金増加要因として税金等調整前当期純利益330百万円、減価償却費等の非資金項目83百万円、売上債権の減少額203百万円があったものの、資金減少要因として、たな卸資産の増加額90百万円、法人税等の支払額268百万円があったことが主な要因であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、47百万円の支出（前第２四半期連結累計期間　11百万円の収入）となりました。これは、資金増加要因として、敷金及び保証金の回収による増加額７百万円があったものの、資金減少要因として、有形固定資産の取得による支出額16百万円、無形固定資産の取得による支出額25百万円、敷金及び保証金の差入による支出額15百万円があったことが主な要因であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、87百万円の支出（前第２四半期連結累計期間　143百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払額72百万円、長期借入金の返済額12百万円が主な要因であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年７月期の通期連結業績予想につきましては、平成23年９月８日に発表の業績予想に、変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

第１四半期連結会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号平成22年６月30日）及び「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号 平成22年６月30日）を適用しております。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、当第２四半期連結累計期間は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、これによる影響はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年７月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,816,284	1,978,071
受取手形及び売掛金	1,102,392	898,546
仕掛品	2,544,019	2,633,596
繰延税金資産	170,211	178,150
その他	171,497	194,883
貸倒引当金	△3,523	△3,353
流動資産合計	5,800,882	5,879,894
固定資産		
有形固定資産		
建物	132,183	139,923
減価償却累計額	△74,038	△78,085
建物（純額）	58,145	61,837
その他	210,934	205,140
減価償却累計額	△171,246	△171,623
その他（純額）	39,687	33,517
有形固定資産合計	97,832	95,354
無形固定資産		
のれん	1,547,812	1,497,245
その他	164,175	164,464
無形固定資産合計	1,711,987	1,661,709
投資その他の資産		
投資有価証券	102,153	98,753
繰延税金資産	8,306	6,437
その他	186,253	194,770
貸倒引当金	△6,000	△6,000
投資その他の資産合計	290,712	293,961
固定資産合計	2,100,533	2,051,025
資産合計	7,901,415	7,930,919

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年７月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年１月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,188	23,187
短期借入金	17,542	16,891
未払法人税等	272,768	172,947
前受金	2,281,512	2,469,368
賞与引当金	82,387	83,075
受注損失引当金	192,825	191,979
その他	507,512	374,173
流動負債合計	3,386,737	3,331,623
固定負債		
長期借入金	103,803	91,494
その他	16,719	16,289
固定負債合計	120,522	107,784
負債合計	3,507,260	3,439,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,364,517	1,364,517
資本剰余金	1,658,366	1,658,366
利益剰余金	1,242,004	1,348,271
自己株式	△143,434	△143,434
株主資本合計	4,121,453	4,227,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,068	△1,352
その他の包括利益累計額合計	△1,068	△1,352
新株予約権	5,806	11,561
少数株主持分	267,963	253,581
純資産合計	4,394,155	4,491,512
負債純資産合計	7,901,415	7,930,919

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年８月１日 至　平成23年１月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年８月１日 至　平成24年１月31日）
売上高	1,520,491	2,548,930
売上原価	1,006,460	1,573,254
売上総利益	514,030	975,676
販売費及び一般管理費	667,980	641,367
営業利益又は営業損失（△）	△153,949	334,308
営業外収益		
受取利息	634	380
受取配当金	2,400	2,400
還付加算金	711	25
未払配当金除斥益	804	806
雑収入	635	636
営業外収益合計	5,185	4,248
営業外費用		
支払利息	707	582
自己株式取得費用	410	－
雑損失	204	23
営業外費用合計	1,322	606
経常利益又は経常損失（△）	△150,087	337,950
特別利益		
貸倒引当金戻入額	145	－
投資有価証券売却益	286	－
特別利益合計	431	－
特別損失		
固定資産除却損	315	563
事務所移転費用	－	7,140
その他	－	230
特別損失合計	315	7,933
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△149,970	330,016
法人税、住民税及び事業税	33,265	169,118
法人税等調整額	△85,210	△6,053
法人税等合計	△51,944	163,065
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△98,026	166,951
少数株主損失（△）	△11,502	△12,249
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△86,523	179,201

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年８月１日 至　平成23年１月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年８月１日 至　平成24年１月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△98,026	166,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,491	△284
その他の包括利益合計	2,491	△284
四半期包括利益	△95,535	166,667
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△84,032	178,917
少数株主に係る四半期包括利益	△11,502	△12,249

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年８月１日 至　平成23年１月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年８月１日 至　平成24年１月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△149,970	330,016
減価償却費	25,035	33,169
のれん償却額	50,567	50,567
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△145	△170
賞与引当金の増減額（△は減少）	27	688
受注損失引当金の増減額（△は減少）	55,226	△845
受取利息及び受取配当金	△3,034	△2,780
支払利息	707	582
投資有価証券売却損益（△は益）	△286	－
固定資産除却損	315	563
売上債権の増減額（△は増加）	220,833	203,845
たな卸資産の増減額（△は増加）	△503,949	△90,965
仕入債務の増減額（△は減少）	17,439	△9,000
未収消費税等の増減額（△は増加）	△17,614	－
未払消費税等の増減額（△は減少）	△32,920	△20,788
前受金の増減額（△は減少）	691,146	187,855
その他	△133,723	△126,466
小計	219,654	556,271
利息及び配当金の受取額	3,016	2,587
利息の支払額	△707	△582
リース解約損の支払額	△728	△754
法人税等の支払額	△224,552	△268,737
法人税等の還付額	70,331	7,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,014	296,301
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	－
有形固定資産の取得による支出	△2,934	△16,503
有形固定資産の売却による収入	9,818	510
無形固定資産の取得による支出	△96,695	△25,589
投資有価証券の売却による収入	287	3,100
敷金及び保証金の回収による収入	836	7,283
敷金及び保証金の差入による支出	△16	△15,849
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,295	△47,048
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△19,097	△12,960
自己株式の取得による支出	△69,623	－
配当金の支払額	△53,152	△72,373
少数株主への配当金の支払額	△1,824	△2,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,697	△87,465
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△65,387	161,786
現金及び現金同等物の期首残高	2,028,890	1,803,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,963,503	1,965,678

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。